



堤防決壊時の緊急対策シミュレーション

～ 木曾三川の非常事態に備える ～

全国各地で毎年のように観測史上最大の降雨量が記録され、堤防決壊等に伴う浸水被害が発生しています。

木曾川上流河川事務所ではこのような非常事態に備え、堤防決壊時に行う緊急的な機能回復対策のシミュレーション(模擬検討)を平成19年度から毎年度実施し、決壊想定地点ごとの対策案を蓄積しています。

今年度のシミュレーションは、長良川の2地点での決壊を想定して行い、報道機関の取材を初めて受入いたします。

令和5年度シミュレーションの開催概要

日時：5月30日(火) 13:30開始

場所：木曾川水系ダム統合管理事務所2階会議室
(建物は木曾川上流河川事務所東隣の別棟)

参加：(一社)岐阜県建設業協会、河川工法伝承研究会、職員

- 取材は13:30～15:30頃までの間で随時していただけます。
- 取材には担当者が対応し、シミュレーションの様子をご覧いただけます。

- 資 料 本紙のみ
- 配付先 岐阜県政記者クラブ
- 解 禁 指定なし
- 問合せ先

担当者：工務課 事業対策官 高木

木曾川上流河川事務所 岐阜市忠節町5-1

電話 058-251-1324 (課直通)

<https://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/>

